

第54号

2012.9.15

たはら

社協だより



マジックナインを楽しむ子どもたち。
子どもから高齢者まで楽しめるレクリエーション機器の
貸出を始めました。お気軽にご利用ください。
※詳細は7頁をご覧ください。

目次

- ふれあい夏祭り開催、復幸菜の花プロジェクト応援ツアー参加者募集他 2~3
- ボランティア・市民活動団体紹介、Topics 4~5
- お知らせ、ふくしクイズ 6~7
- よみとき福祉用語、心配ごと相談スケジュール他 8

田原社協

検索

クリック

ふれあい夏祭りを開催しました

8月5日(日)に赤羽根福祉センターにて、「ふれあい夏祭り」と題して、社協主催で流しそうめん、スイカ割り大会を開催しました。この企画は、障害のある方と地域の方々との触れ合いの場ができればと、今年で3年目の開催です。

当日は炎天下の中、多くの方が集まり、全長15メートルの「特製流しソウメン台」を囲みました。今年もボランティア愛の皆さんが茹でてくれ



▲満面の笑顔

たそうめんを、「おっ来た!来た!」、「やったー!つかまえた!おいしい!」と声をあげ、みなさん大興奮で舌鼓を打ちました。祭りの開催中に、続々と参加者が増え、総勢150名の方が一緒に楽しみました。中には「もうお腹はいっぱいだけど、すくうのが上手になったよ。僕がすくうからお兄ちゃん食べて。」とよそってくれる子もいました。最後はビンゴゲームで祭りは終了。ちびっ子は景品のお菓子を握り締め、笑顔での帰宅となりました。

最後に、今回ボランティアしていただいた皆さん、スイカやトマト、ネギなどをご寄付いただいた皆さん、そしてご参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました。また今年の暮れにも恒例の餅つき大会を開催しますので、こちらにもぜひご参加ください。



▲流しそうめんに夢中

第26回 福祉のつどい

日時●平成24年11月11日(日) 10時から15時

場所●田原文化会館・田原市総合体育館 主催●田原市社会福祉協議会

内容●福祉ボランティア表彰式、ボランティア・福祉協力校活動発表、模擬店、バザー、体験教室など

今年の講演会は、『24時間テレビ』でキリマンジャロに初挑戦し見事登頂を果たした(全盲のチャレンジャー)立木早絵さんの講演会を開催します。皆さん、お誘い合わせのうえお出かけください。



立木早絵さん
撮影/吉場正和

赤い羽根共同募金にご協力ください

10月1日から12月31日までの3ヶ月間にわたり、赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まります。皆さまの温かいご支援・ご協力をお願いします。

口座名(共通)は、田原市共同募金委員会

※募金は、市内金融機関で振込みが出来ます。

三菱東京UFJ銀行田原支店	(普通)1384530
豊橋信用金庫田原支店	(普通)1081524
〃 赤羽根支店	(普通)0050674
〃 福江支店	(普通)1058019
岡崎信用金庫田原支店	(普通)3110177
豊川信用金庫田原支店	(普通)0257607
豊橋商工信用組合田原支店	(普通)0547830
〃 赤羽根支店	(普通)0707266
〃 田原南支店	(普通)0438539
〃 福江支店	(普通)0718871

愛知みなみ農業協同組合田原支店	(普通)074599
〃 赤羽根支店	(普通)157228
〃 本店	(普通)0007206
蒲郡信用金庫田原支店	(普通)629877
〃 北田原支店	(普通)098139
〃 渥美支店	(普通)669089
ゆうちょ銀行	00860-1-174837

この他に社会福祉協議会(田原福祉センター、あつみライフランド、赤羽根福祉センター)の窓口で受け付けています。また、各市民館、市役所(支所含む)に募金箱を設置しています。

※募金箱を設置し、募金活動にご協力いただける商店・企業はご連絡ください。
田原市共同募金委員会(田原市社会福祉協議会内)電話23-0610



「セントレア×岩手県大槌町×愛知県田原市 復幸菜の花プロジェクト」 応援ツアー参加者募集



田原市では、東日本大震災の被災地の一つである岩手県大槌町で行われている「大槌菜の花プロジェクト」を支援する取組に協力をしています。「大槌菜の花プロジェクト」は、津波で大きな被害を受けた岩手県大槌町にある大槌川を甦らせるために、沿岸に田原市の市の花でもある「菜の花」を植えるものです。

今回の「セントレア×岩手県大槌町×愛知県田原市 復幸菜の花プロジェクト」応援ツアーは、実際に現地の菜の花畑でボランティアをし、被災地の人々を応援します。現在「復幸菜の花プロジェクト」応援ツアーに参加するボランティアの方を募集しています。

これまで、ボランティア経験のない方でも参加しやすいツアーパックとなっており、また被災地の視察や被災体験語り部の方との交流も予定されています。ツアーの詳細は以下のとおりです。

- **旅行代金**：49,800円（お一人様/大人・小人同額）
- **催行日**：第四陣活動 11月11日(日)～11月13日(火)・第五陣活動 12月2日(日)～12月4日(火)
2013年5月まで毎月ツアーを開催し、継続的に活動を行う予定です。
- ★日程等、詳細は名鉄観光サービスHPをご覧ください。
<http://search.mwt.co.jp/mdom/detail/BZHGA2NABANA.html>
- **ツアー申込・お問合せ先**：名鉄観光サービス株式会社 名古屋伏見支店 電話052-211-2315
- セントレア特別企画・展望風呂「風の湯」入浴券付

＜ボランティア活動内容＞

東日本大震災で被害を被った、岩手県大槌町で行われている、菜の花を美しく咲かせるプロジェクト支援活動を行います。地元の方がたった一人ではじめたこのプロジェクトには、現在多くの共感を呼び全国からたくさんのボランティアや団体が応援しています。みなさんの力で、この大槌町に美しい菜の花畑を作りましょう！

（天候などの状況により菜の花畑での作業ができない場合がありますが、その場合でも、大槌町菜の花プロジェクトのメンバーからお話を伺いながら、菜の花畑の見学が可能です。）

菜の花の花言葉は「元気いっぱい!!」。渥美半島の菜の花とともに、被災地に元気を届けましょう!ぜひ、この機会にご参加ください。

ボランティアのための 傾聴講座参加者募集

傾聴とは、話す機会の少ない高齢者や認知症の方々等のお話を否定しないで、ありのままに受けとめ、プラスに評価しながら聴くことです。皆さんにも「傾聴」について学びボランティア活動に役立てていただきたいと企画したものです。ぜひご参加してみてください。

第1回 12月4日(木) 14:00～16:00

講義 傾聴の意味と意義

第2回 12月18日(木) 14:00～16:30

演習 傾聴の心構えを踏まえての
ロールプレイ

講師 鎌倉利光氏(臨床心理士)

場所 田原福祉センター 大会議室(3階)

定員 30名(先着順)

申込先 田原市社会福祉協議会 電話23-0610

締切り 11月22日(金)

視覚障害者ガイドヘルプ ボランティア講習会 参加者募集

視覚障害者の生活支援として、ガイドヘルプボランティア講習会を開催します。

視覚障害を持った方の支援を目的に、介助技術を講義と実技を交えて学びます。人とのふれあいを大切に活動したい人は、ぜひ参加してみてください。

日時 11月21日(水) 10:00～16:00

講義 「視覚障害者への理解」

実技 外出支援、食事支援、点字への理解

講師 林美恵子氏 他

場所 田原福祉センター 大会議室(3階)

定員 20名(先着順)

参加料 500円(食事支援の際のご自分の昼食代)

講習終了後、ガイドヘルプの依頼に対して、活動をお願いさせていただきます。

また、介助犬訓練センターの見学も考えています。

申込先 田原市社会福祉協議会 電話23-0610

締切り 11月9日(金)

ボランティア・市民活動団体紹介

田原市民生委員協議会 障害者部会

田原市民生児童委員協議会は、地域福祉の推進を目的に114名の委員で構成され活動しています。協議会には4つの部会（高齢者・障害者・児童・福祉ボランティア部会）が設置され、それぞれの分野で研修・支援活動に取り組んでいます。

今回は、障害者部会の活動についてご紹介します。

障害者部会の主な活動は、障害福祉施設・団体等の行事への協力です。夏祭りや文化祭、もちつき大会等、さまざまな行事へ参加することを通して、施設・団体の皆さんとの交流を図るとともに、障害者福祉への知識・理解を深め、地域福祉の増進に努めています。

8月26日には、身体障害者福祉協会の「ミニレスポ大会」、手をつなぐ育成会の「バーベキューと花火大会」に参加し、会場の準備や片付け、レクリエーションの進行等、団体の皆さんと一緒に汗を流しました。



▲手をつなぐ育成会とのバーベキュー

田原市子ども会連絡協議会

8月2日（木）、渥美運動公園において、「キック・ドッジボール大会」が行われ、予選を勝ち進んだチームによって、熱戦が繰り広げられました。結果は、キックベースボールの優勝が中山子ども会、ドッジボールの優勝が石神・村松・馬伏子ども会でした。

この他に子ども会リーダーを対象に、毎年恒例の滝頭公園でのキャンプ（7月28～29日）、トヨタスタジアムでの交通少年団集合訓練（8月9日）等、夏休みならではの活動を行っています。



▲交通少年団集合訓練

おくるみの会

平成7年2月設立（会員14名、50代～90代）。

「弱者を優しくくるむ」の意味を込めて賛同者8名で会を立ち上げ、会の名前も「くるむ」からつけられています。

病気や不慮の事故で、身体の機能が不自由になった人のライフスタイルにあわせ、着脱しやすい衣服、介助しやすい介護服をアイデアを出し合い、作図、裁断、リフォームを行っています。



▲森下時子さん

市内外で開催される市民活動にも参加し、介護服、介護用品、用具の普及など知識を学び、不自由されている方々に、便利で着やすい服を日常的に着ていただきたいと考えています。

会の代表的な会員のひとりである、森下時子さんの紹介

昭和52年からボランティア活動を開始し、おくるみの会をはじめ、ボランティア愛、かるたの会、短歌の会、詩吟の会、不老会等で活躍しています。大正2年生まれとは思えぬ活動力で、会員のお手本となっています。

申込み・問合せ

田原市社会福祉協議会

☎23-0610

Topics

田原福祉センターのご案内

田原福祉センターは市内の老人の健康の増進と教養の向上、市民の交流のための施設です。

田原市社会福祉協議会が管理・運営をし、シルバー人材センター、障害者総合相談センター、特定非営利活動法人おおぞら、母子寡婦福祉会（喫茶店営業）、豊川保健所田原保健分室（10月から活動開始）の事業所が入っています。



▲子育て広場

また、施設一階には、ボランティアルーム、多目的ホール、教養娯楽室、相談室、子育て広場、二階には、保健センター、栄養指導室、集団指導室、三階には、会議室、大会議室があり、必要に応じて使用できます。

●開館時間 8:30～21:00 ●利用料 無料

●利用対象者 老人福祉センターについては原則60歳以上の方と障害のある方
保健予防の対象者及び関係者、福祉団体の関係者



▲卓球を楽しむ皆さん

清田校区、和地校区、やぐま台地区で住民懇談会を開催



▲清田校区総代会長あいさつ

田原市社会福祉協議会では住民一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、昨年度、地域福祉活動計画を策定しました。計画の実行には、住民一人ひとりが普段の生活の中で感じていることを、みんなで共有することが必要です。

8月末までに、3つの地区で、自治会を中心に住民懇談会を開催していただき、「地域にこんなことがあったらいいな。」「こんなことなら私もできる。」といったテーマで、住民の方からご意見をいただきました。

住民懇談会を通じて、住民と社協が共に育ち、楽しみながら地域でできることを一つずつ実践していきます。住んでいる人全員が、笑顔でみちあふれるまちになるように、今後の住民懇談会にも、ぜひご参加ください。



▲夢を模造紙に書く皆さん



▲意見発表の様子

ともに生きる ～村松地区・神谷さとみさん～

結婚とともに10年前に中国の吉林省から田原市にられました。現在は2人の子どものお母さんです。

日本語サークルに参加し日本語を学び、地元の行事にも積極的に参加しています。また、田原市に住んでいる中国人や研修生の通訳をしたり、つながり作りのための餃子パーティーを開催するなど、同郷の皆さんの心の支えとなっています。

ちょっと照れ屋で、笑顔の素敵な神谷さん。ともに生きる田原市の大切な仲間です。



「認知症介護教室」 開催しました

6月22日渥美福寿園、7月29日デイサービスとしま、8月11日グループホームころこにて利用者家族や市民の方を対象に社協主催で開催しました。

教室では寸劇を交え楽しく介護について学び、その後座談会をしました。参加した方から「対応が変わり本人が明るくなった」等の感想をいただきました。今後、デイサービスの会場等で開催する予定です。



お知らせ

男の料理教室

おすすめレシピ紹介

さんまの蒲焼



【材 料】	【4人分】
さんま	4尾
小麦粉	大さじ2
合せ調味料	
酒	大さじ3
みりん	大さじ2
砂糖	大さじ2~3
醤油	大さじ3~4
サラダ油	大さじ2
ししとう	8~12本
白ねぎ	1/2本
粉山椒	適量

《作り方》

- ①さんまは、頭と内臓を取り除き水洗いし水気を拭き、三枚におろす。
- ②白ねぎは3cmの長さに切り、縦に細いせん切りにして水に放ち、水気を切っておく。(白髪ねぎ)
- ③ししとうは軸を切りそろえ、切り込みを入れる
- ④フライパンを熱してサラダ油を少々引き、ししとうを炒め、いったん取り出しておく。
- ⑤さんまに薄く小麦粉をまぶしつけ、フライパンに残りのサラダ油を足し、さんまの身側から並べ入れ、焼き色がつくまで両面焼く。
- ⑥合せ調味料を加え、照りよく両面にかからめる。
- ⑦器にさんまを盛って、残ったたれをかけ、ししとうを添え白髪ねぎをのせる。粉山椒を振りかけていただく。

小学生による一人暮らし高齢者への暑中見舞い訪問

7月19日(木)高松小学校6年生の児童の皆さんが、高松小学校区の一人暮らしの高齢者の皆さんへ暑中見舞い訪問をしました。

暑中見舞いを実施する前に、7月2日(日)、社協職員が6年生の児童の皆さんへ、暑中見舞い訪問の意味や目的を伝えるオリエンテーションを実施しました。「一人暮らしってどういうこと?」、「高齢者ってどういう状態?」と実際に一緒に皆さんに考えてもらいました。オリエンテーションの後、児童がそれぞれ、自分の住んでいる近所の一人暮らしの高齢者の方に、「学校で流行っていること。」や「自分の好きなこと。」などを書いた暑中見舞いのハガキを作成しました。

19日の当日には、3グループに分かれ、民生委員、社協職員と一緒に一人暮らしの高齢者のお宅を訪問。最初は緊張していた児童も、「ありがとう。」「また見かけたら声を掛けてね。」と高齢者と接するうちに次第に笑顔に変わり、途中からは児童が率先して案内をしてくれました。

今回の暑中見舞い訪問で、地域の一人暮らし高齢者と学校がつながり、2学期には、引き続き学芸会の案内をしていただけるそうです。学校と地域の一人暮らしや高齢者のみの世帯、障害のある方、外国人の方などの架け橋を、社協は行っています。今後は、全市的に広げられるように事業を展開していきます。



▲ハガキを渡す児童



▲事前オリエンテーション

「第62回社会を明るくする運動」講演と映画の会が開催されました

7月11日(水)13時30分から田原文化会館において、第62回社会を明るくする運動「講演と映画の会」が開催されました。当日は、小雨の降る中にもかかわらず、大勢の方に出席していただきました。紙面を借りてお礼申し上げます。

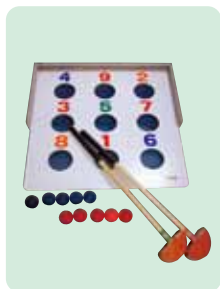
名古屋保護観察所次長 岸 規子氏には、「地域のチカラを考える」と題し、罪を犯した人や非行をした少年の立ち直りのために、その再出発を見守り支えて行く地域社会の重要性について講演をいただきました。

今後とも、多くの方が、自分自身の生活する地域を見守り、犯罪や非行のない誰もが暮らしやすい地域社会を築いて行くために、更生保護活動並びに社会を明るくする運動にご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

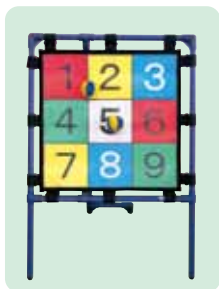
レクリエーション機器の貸し出し

田原市社協では、ふれあいサロンやお祭り等の地域の行事を盛り上げるため、ゲーム機器等の貸し出しを始めました。お気軽にご利用ください。

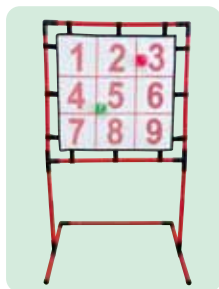
No.	ゲーム名	数量
1	ボールボードゲーム	1
2	ターゲットゲーム	1
3	マジックナイン	1
4	輪投げ	2
5	オセロ	2



▲ボールボードゲーム



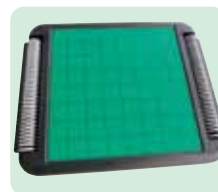
▲ターゲットゲーム



▲マジックナイン



▲輪投げ



▲オセロ

司法書士による 登記・法律無料面接相談 ～法の日記念事業～

- 日時 平成24年10月6日(日) 10時～13時
 - ところ 田原福祉センター 相談室1・3
 - 内容 登記に関すること(不動産の相続、贈与など、会社の登記)／民事裁判の手續に関すること(多重債務、敷金返還など)／家庭裁判所の手續に関すること(夫婦や親子の問題、遺産分割、成年後見など)／遺言の作成に関すること
 - 申込み 予約可・当日会場でも受け付けます(先着順)
-
- 日時 平成24年10月1日(月)～5日(金) 10時～16時
 - ところ 愛知県司法書士会豊橋支部事務所(豊橋市前田南町)
 - 内容 同上
 - 定員 1日6名(予約制・申込順)

※1・2いずれも、申込み・問合せは
愛知県司法書士会東三河総合相談センター
(0532-54-5665・受付時間 平日9時～16時)

東日本大震災義援金、受付延長のお知らせ

多くの皆様から義援金をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

東日本大震災義援金について、被災者に対する継続した支援の必要があることから、受付期間が平成25年3月31日まで延長されました。引き続き、温かいご支援をお願いします。

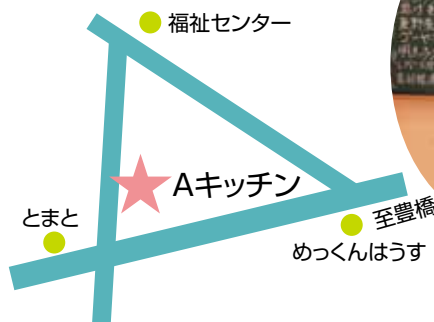


ふくし募金箱設置店紹介

ふくし募金箱の設置にご協力いただきありがとうございます。

ビール亭改めAキッチンに改名しました。

ご家族みなでお越しください。
お待ちしております。



ふくし募金箱を置いていただける皆さんを募集しています。
ぜひ御協力をお願いします。

? ふくしクイズ ?

問題 田原市民生児童委員協議会にはいくつ部会があるでしょうか。

- ① 3 ② 7 ③ 4

ヒント 社協だより4ページをご覧ください。

ハガキに答えとお名前、ご住所、「社協だより」や「社協」へのご意見、ご感想をお書き添えのうえ、ご応募ください。抽選で5名の方に図書カードをお送りします。

▼ 締切 平成24年10月15日(月)(当日消印有効)
※7月号の応募数は29通でした。
ご応募ありがとうございました。

●申込・問合せ先 〒441-3422 田原市赤石2-2
田原市社会福祉協議会 ☎23-0610

こころの健康フェスティバル 「ハート・イン・東三河」を開催

- **目的** こころの健康に関わる各関係機関が実行委員会を構成し、市民の皆様と共に「こころの健康」について理解を深めていくことを目的として開催します。
- **日時** 平成24年11月23日(金) 10時～15時
- **場所** 豊橋市保健所『ほいっぶ』内
- **内容**
 - **式典** 精神保健福祉功労者感謝状授与等
 - **講演会** 皆藤 章氏(京都大学教授)による講演会
 - **バザー・展示** 作業所等の製品販売、関係機関の紹介等
 - **その他** 交流コーナー、アルコールパッチテスト、相談等
- **主催** こころの健康フェスティバル「ハート・イン・東三河」実行委員会
- **問合せ先** 豊橋市保健所健康増進課(☎0532-39-9145)

よみとき福祉用語

今回のテーマは『**共助**』です。

「子ども叱るな来た道だもの、年寄り笑うな行く道だもの。」よく耳にするこの言葉の続きは、「来た道行く道二人旅、これから通る今日の道。通り直しのできぬ道。」。ここで言う『二人旅』は特定の誰かではなく、生活の中で、ふれあう人との関係を指します。地域の子らを優しく見守り、お年寄りに敬意と思いやりを持って接すれば、「ありがとう。」と感謝されるでしょう。その時、感謝されて当然と思わず、「どういたしまして。」と謙遜できる人は少ないのだそうです。子どもからお年寄りまで、身近に出会う人々を助けたり、助けられたりしながら、一度きりの人生を過ごすこと。『二人旅』の中で、ともに助け合うことは、ずっと昔から伝えられてきたこの国の福祉の基本なのです。

『心配ごと相談開催スケジュール』

相談無料
秘密厳守

- 1 相談は、すべて予約が必要(2ヶ月以上先の予約はできません。)
- 2 相談時間は、20～30分を目安としてください。
- 3 開催日によって、対応する相談員が変わりますので、予約の際にご確認ください。

月	日	時間	開催地区	弁護士	司法書士	土地家屋調査士	民生委員	人権擁護委員	行政相談委員	社会保険労務士	家庭相談員	母子自立支援員
10	2(火)	13:30～16:00	渥美	○			○	○			○	
	3(水)	13:00～16:00	田原	○			○		○	○		
	10(水)	13:00～16:00	赤羽根						※			
	16(火)	13:30～16:00	渥美	○			○		○			○
	17(水)	13:00～16:00	田原	○	○		○	○			○	
11	6(火)	13:30～16:00	渥美	○			○	○			○	
	7(水)	13:00～16:00	田原	○			○		○	○		
	20(火)	13:30～16:00	渥美	○			○	○			○	
	21(水)	13:00～16:00	田原	○		○	○	○				○
12	4(火)	13:30～16:00	渥美	○			○	○			○	
	5(水)	13:00～16:00	田原	○			○		○	○		
	12(水)	13:00～16:00	赤羽根						※			
	18(火)	13:30～16:00	渥美	○			○		○			○
	19(水)	13:00～16:00	田原	○	○		○	○			○	

◆開催場所、予約申込先

田原 田原福祉センター ☎23-0610 **渥美** あつみライフランド ☎33-0279

(希望される会場に直接申込みください。)

※赤羽根地区(赤羽根福祉センター)での行政相談をご希望の方は、赤羽根福祉センター☎45-3499へご連絡ください。

◆弁護士による無料法律相談会

◆日時 10月25日(木)・12月27日(木) 13:00～16:00

◆場所 田原福祉センター相談室

◆消費生活相談室

訪問販売や契約トラブル、悪質商法などの相談

◆日時・場所 ①第1・第3・第5金曜日 10:00～12:00 田原福祉センター相談室

②第2・第4金曜日 10:00～12:00 渥美文化会館小会議室A

※5月より開催日及び開催場所が変わりましたので、ご注意ください。

※相談料はともに無料

◆問合せ・申込先 田原市役所商工観光課 ☎23-3522

たはら社協だよりの一部は社協会員の皆さんの会費によって作成されています。